

仕様変更のご案内

WB1F 形固定式 1次元 CCD スキャナ

WB1F 形固定式 1次元 CCD スキャナのソフトウェアバージョンアップに伴う仕様変更についてご案内いたします。

実施時期

2015年5月29日出荷分より対応済み

対象製品

WB1F-100S1* メインアプリケーションバージョン：A-002.010.00 以降

変更内容

WB1F 形固定式 1次元 CCD スキャナのファームウェアバージョンアップに伴い、下記表のとおり新しい機能が追加されましたので、バージョン情報をご確認の上ご使用ください。

バージョン情報の取得方法：「ユーザーズマニュアル (B-1742)」

ファームウェアのバージョンアップに必要な WB1F 形サポートツールは弊社 HP にて公開しております。

⇒ [WB1F 形サポートツール ダウンロードページ](#)

バージョンアップ方法：「WB1F Support Tool のユーザーズマニュアル (B-1767)」

新機能		メインアプリケーションバージョン対応 (A-002.010.00) (*2)	
		WB1F-100S1B	WB1F-100S1S
		RS-232C タイプ	USB タイプ
1	PLC 接続機能 (*1)	○	未対応
2	外部トリガ入力フィルタ時間	○	○
3	電源投入時読取開始	○	○
4	読取失敗時無応答	○	○
5	メニューシート対応	○	○

(*1) USB タイプは、PLC 接続機能に対応していません。

(*2) 初回リリースバージョン：「A-002.000.00」

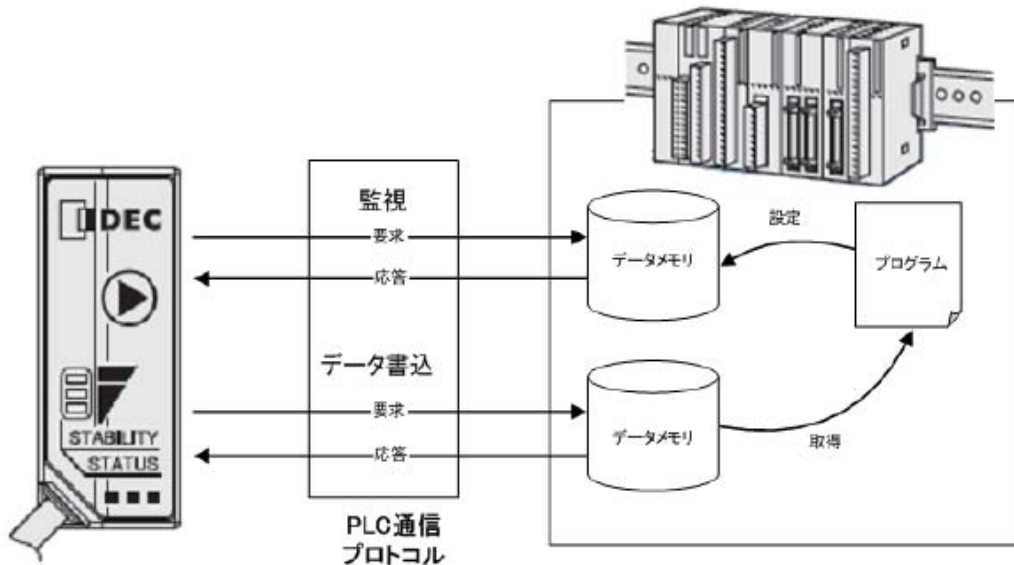
1. PLC 接続機能 (RS-232 接続タイプのみに対応)

バーコードの読取結果を PLC のデータメモリに直接書き込みを行う機能です。

WB1F 形が、PLC の通信プロトコルに対応しており、PLC で通信用の特別なプログラムを作成する必要がありません。詳細は「PLC 接続機能 ユーザーズマニュアル [B-1779(O)]」をご参照ください。本機能は、以下の PLC に対応しております。

メーカー	シリーズ名	機種	接続方法	プロトコル
三菱電機	MELSEC-Q シリーズ	QJ71C24N (*)	RS-232	MC プロトコル (形式 4, 4C フレーム, サムチェックあり)
		QJ71C24N-R2		
	MELSEC-L シリーズ	LJ71C24		
		LJ71C24-R2 (*)		

(*)当該機種にて動作確認を行っています。



2. 外部トリガ入力フィルタ時間

外部トリガ入力設定時間がONし続けることで読み取りを開始いたします。設定時間を短くすると、外部トリガ入力の応答速度を上げることができます。ただし、その場合ノイズ耐性に影響を及ぼす可能性がありますので、十分ご確認の上ご使用ください。設定値の詳細については「ユーザーズマニュアル [B-1742(2)]」の3-37ページをご参照ください。（ページにつきましては、マニュアル改訂があった場合、変更する可能性があります。）

3. 電源投入時読取開始

設定値を有効にすると、電源投入時に読み取りを開始します。読取動作・読取タイムアウト時間・2度読み防止時間・バリファイ回数は設定値に従います。

4. 読取失敗時無応答

設定値を有効にすると、読取失敗時にデータを出しません。

5. メニューシート対応

WB1F形の機能設定を行うためのラベル集を作成しました。記載のラベルを読み取ることで、WB1F形の設定値を変更・保存・参照することができます。（右図参照）ラベルは設定項目ごとに、「設定変更」、「保存」、「参照」の3つで構成されています。

例) 記載ラベル

